

# 技術データ

## ■ローラーユニットの許容荷重

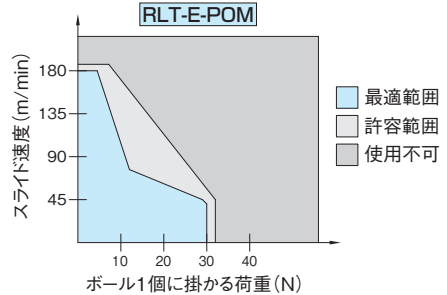
ローラーユニット (RLTローラーエレメント + RLTアルミレール)	許容荷重 注)	
	ローラーユニット全体に掛かる分布荷重 	ローラー/ボール単体に掛かる集中荷重 
RLT-E-PA +  RLT-AL/RLT-AL-SL	13330N/m	360N
RLT-E-TPU +  RLT-AL/RLT-AL-SL	5550N/m	150N
RLT-E-POM +  RLT-AL/RLT-AL-SL	850N/m	30N

### 注) RLT-E-PA | RLT-E-TPU

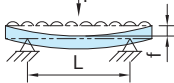
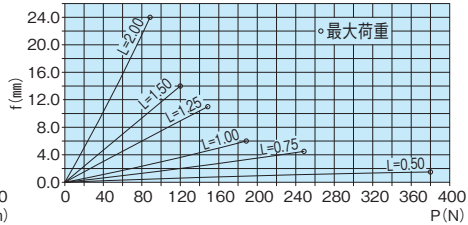
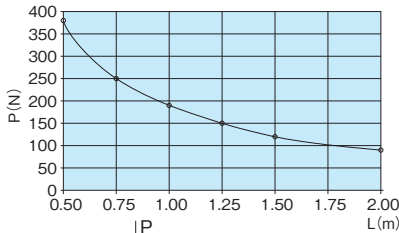
- RLTアルミレールのリブに当たるなど、ローラーの回転を妨げるような弾性変形を引き起こす荷重値です。この数値は、永久変形を示すものではありません。
- 一般的なアプリケーションにおいて、スライド速度を考慮する必要はありません。

### RLT-E-POM

- ユニット内でボールの摩擦が発生し、スライド速度の減速を引き起こす荷重値です。この数値は、永久変形を示すものではありません。スライド速度を加速させたい場合は、右のグラフを参照ください。



## ■アルミレールの許容荷重とそのたわみ量(2点支持し、中心部に集中荷重を掛けた場合)



P=集中荷重

L=サポート間距離

RLTアルミレールにたわみが生じ、製品の機能性が低下する値です。この数値は永久変形を示すものではありません。

f=たわみ量

## ■耐衝撃性

